



参議院議員

日本共産党

JCP HOPE



ito\_gaku 検索

# 伊藤 岳 ニュースレター

2019年9月15日 NO.2



参議院事務所 〒100-8962 千代田区永田町 2-1-1 参議院議員会館 609 tel.03-6550-0609 fax.03-6551-0609  
埼玉県事務所 〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町 1-171-1 tel.048-658-5551 fax.048-647-5755  
E-mail jcp.saitama-kokkai@ymail.plala.or.jp

埼玉県  
知事選

## 「大義+本気」の共同で政治は変えられる 大野県知事誕生に貢献！



当選後、参議院の伊藤岳事務所にて懇談する(左から)塩川議員、大野知事、伊藤議員、井上議員。

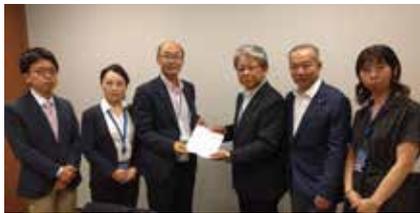
「開かれた民主主義と立憲主義」——この大義を掲げ、横暴を極める自民党県議団言いなりの知事に県政は渡せないとなたかわれた埼玉県知事選。官邸総がかりの自公陣営に打ち勝ち、大野もとひろ氏が勝利しました。伊藤岳参院議員、塩川てつや衆院議員も猛暑の中、法定ビラの配布や支持の訴えなど最大限の支援を行いました。埼玉では初めて4野党が共同してたたかった選挙。この道こそ政治を変えることができることを示した選挙結果でした。

消費税10%は  
無理です



9月8日 新座市にて

## 学校体育館エアコン設置 国は事業債の延長を 蕨市議団と総務省に要請



党蕨市議団とともに8月28日、総務省に学校体育館へのエアコン設置事業債について要望しました(写真)。文科省調査では、県内1461の小中学校体育館のエアコン設置数は8か所(平成30年9月1日現在)にとどまっています。要望は災害時に避難所となる体育館への設置に対する国の緊急防災・減災事業債を令和2年度で打ち切りではなく、延長するよう求めるもの。総務省は「要望や来年の状況をふまえて、最終的に判断したい」と回答。期間延長は多くの首長から要望されています。

## 各地ですすむメガソーラー建設 大規模に自然を破かい



自然エネルギーの活用と  
自然環境保全のルール確立を

太陽に光で発電するメガソーラーの建設が県内各地でおこなわれ、大規模に森林を伐採し、何とも落石事故が起きるなど自然破壊が大問題になっています。問題が起きている日高、越生、秩父などの現地調査を県議団、地元市議と行いました。「再生可能エネルギーのために、森林を伐採するという矛盾した事業だ」「規制する法律が不十分なことは大問題」。環境委員・伊藤岳議員の出番です。

## 急がれる重度障がい者の就労支援

国の制度化に生かすため、さいたま市から独自支援策の内容、国への要望をうかがいました



障害支援区分4以上で、歩行・移乗・排尿・排便のいずれも支援が必要な方は、訪問介護が受けられます。ところが、自宅でパソコンなどの仕事をする、就労中とみなされ、介護が受けられません。それは障害者の社会参加の道を閉ざすもので、就労中の支援が急務です。そこで市独自に居宅就労を支援している、さいたま市から制度の内容や国への要望をうかがいました(写真)。さっそく国の制度化へ生かします。

「原発汚染水は海に放出」(原田前環境相)

「国会議員としての資質が問われる発言だ」と強く抗議しました

東電福島原発の汚染水は「海に放出するしかない」——伊藤岳参院議員は9月11日、岩渕友参院議員とともに、原田義昭前環境相のこの発言について、環境省に強く抗議。「福島のことわかっていたら、こんな発言はありえない」、「国会議員としての資質が問われる」と厳しく批判しました。